

平成19年度森林総合研究所北海道支所研究評議会報告

開催場所：森林総合研究所北海道支所大会議室

開催日時：平成20年3月7日（金）

10時00分～14時00分

評議会委員：笹賀一郎 委員（北海道大学 北方生物圏フィールド
科学センター センター長）

花岡 千草 委員（北海道森林管理局計画部長）

深沢 博 委員（朝日新聞旭川支局長）

北海道支所出席者：

支所長、研究調整監、地域研究監、

研究グループ長（5）、研究チーム長（5）

庶務課長、庶務課長補佐、連絡調整室長

開会の挨拶に続き北海道支所から森林総研と林木育種センターとの統合についての説明と北海道地区での支所と育種場の融合計画について説明を行った。続いて去年の指摘事項と対応方針について説明をした。引き続き平成19年度の北海道支所の主な活動報告として

1) 研究組織運営・予算の状況 2) 支所の研究課題推進状況 3) 支所の広報活動について説明を行った。また業務運営については業績評価について説明した。主要研究取組状況報告では落葉広葉樹林におけるCO₂フラックスの研究の取り組み状況について宇都木CO₂収支担当チーム長が説明した。この説明のあと評議会委員から以下のような指摘事項が出された。

指摘事項

森林総合研究所と林木育種センターとが統合したのであれば、本評議会に北海道育種場も出席するべきである。